

問合せ先
第五管区海上保安本部
総務部総務課
広報・地域連携室長 岡本 泰宏
電話 078-391-6556 (内線 2111)



第五管区海上保安本部
平成 29 年 12 月 21 日
午後 3 時 30 分 発表

Fishing Life に「118 番」を！！

1 月 18 日は「118 番の日」
「お年玉釣り大会」とコラボした「118 番」周知活動を実施

1 月 7 日（日）、神戸市立須磨・平磯海づり公園とタイアップし、恒例の「お年玉釣り大会」において、海上保安庁緊急通報用電話番号「118 番」の周知及びライフジャケット着用推進などの安全啓発活動を行います。また、神戸周辺の釣具店とも連携した活動も展開いたします。

活動の趣旨

第五管区海上保安本部では、漁業関係者、港湾関係者及びマリーナ利用者と比較して、海とかかわりが深いものの、「118 番」の認知率が低い釣り人を周知強化ターゲットとしております（別添）。

そこで、「118 番の日」を機に、神戸市立須磨・平磯海づり公園及び地元釣具店と連携し、「118 番」の周知及びライフジャケット着用推進などの安全啓発活動を行います。

1 実施場所・時間

(1) 海づり公園

神戸市立須磨海づり公園（午前10時～午後0時）

神戸市立平磯海づり公園（午前10時～午後0時）

(2) 釣具店（実施時間は流動的になりますのでご了承ください。）

フィッシングマックス垂水店（午後0時10分～午後1時）

フィッシングマックス神戸ハーバー店（午後1時40分～午後2時30分）

フィッシングヒカリ湊川店（午後2時40分～午後3時30分）

フィッシングマックス三宮店（午後2時50分～午後3時40分）

2 実施内容

「118 番」周知リーフレット・グッズ配布及びライフジャケット着用推進等

3 ボランティア参加

テレビ・雑誌等の釣り業界で活躍されているタレント「伊丹章さん」が神戸市立平磯海づり公園にて本活動にボランティア参加予定です。

4 取材申込

平成30年1月5日(金)午後3時まで、第五管区海上保安本部総務部総務課(078-391-6556)までご連絡ください。取材当日は現地集合をお願いいたします。

※駐車場が併設されている平磯海づり公園が取材に適しています。

※午前11時から平磯海づり公園にて、伊丹章氏と職員による安全啓発トークショー及び「お年玉釣り大会」表彰式を行います(「海上保安庁 118 番賞」授与)。

※釣具店での活動については、時間が流動的になるため、取材に関して、当日までに打合せをさせていただきます。

<昨年度の活動状況>



表彰式(118 番賞授与)



釣具店とのコラボ

参考:「118 番の日」とは?

海上保安庁は、海上における事件・事故の緊急通報用電話番号として、警察の 110 番や消防の 119 番のように覚えやすい局番なし 3 桁電話番号「118 番」を平成 12 年 5 月 1 日から運用しています。

また、「118 番」の運用開始から 10 周年を機に、「118 番」の重要性をより一層、多くの方々に理解していただき、海の安全を確保するため、平成 22 年度から毎年 1 月 18 日を「118 番の日」とし、その周知活動を強化しています。

118番認知度調査(平成27年度)

五管区

漁業関係者	マリーナ利用者	港湾関係者	釣り人	一般国民 (街頭調査)
88%	100%	82%	39%	39%

全国平均

漁業関係者	マリーナ利用者	港湾関係者	釣り人	一般国民 (街頭調査)
89%	89%	89%	63%	36%

118番周知強化ターゲット

○現状分析

海上を生業の場としている漁業関係者等と比較して、「釣り人」「一般国民」の118番の認知度は極端に低い。

○対策方針

認知度が低い「釣り人」「一般国民」の中でも、海に接する機会がより多い「釣り人」の認知度を引き上げることが急務であり、さらに、その派生効果として「釣り人」と生活の場を共有する「一般国民」への伝搬、認知度の底上げを狙っていく。よって、今年度については「釣り人」を118番の日に伴う周知強化ターゲットとする。